

金沢大学大学院法学研究科 2021 年度「法理学」小テスト

2021 年 7 月 5 日 1 限実施/30 点満点

出題：足立英彦

解答・解説

1. つぎの語句をそれぞれ簡潔に説明しなさい。(各 2 点)

(a) 法理学の課題

解答 法理学は「法とは何か」という課題と取り組む学問である。すなわち、法と呼ばれる対象に何か共通の性質（本質）があるのか、あるとすればそれは何なのかを探求する学問である。

(b) 命題

解答 命題とは、文の意味内容のうち、真理値を持つもののことである。

(c) 事実式

解答 事実式とは、真と偽の両方の値をとりうる式のことである。

(d) 自由（裸の自由）

解答 自由とは、作為が許されており、かつ、不作為も許されている地位のことである。

(e) 自由権

解答 自由権とは、自由であり、かつその自由を妨害することをやめるよう求める権利がある地位のことである。

2. つぎの推論は論理的に正しいか？ 真理表を使って説明せよ。(4 点)

$\neg A$ ゆえに $A \rightarrow B$

解答

		前提	結論
A	B	$\neg A$	$A \rightarrow B$
1	1	0	1
1	0	0	0
0	1	1	1
0	0	1	1

この推論において、前提が真の場合は 3, 4 行目であり、そのあらゆる場合に結論は真となっている。したがって、この推論は妥当である。

3. つぎの推論は論理的に正しいか？ タブローを使って説明せよ。(4 点)

$A \rightarrow C, B \rightarrow C, A \vee B$ ゆえに C

解答 妥当（タブロー省略）

4. 矛盾集合からは任意の命題を論理的に導ける。矛盾集合のこの性質が法学にとって持つ意味について説明しなさい。(4 点)

解答 矛盾した集合からは任意の命題を論理的に導けるため、もし一国の法体系が矛盾していれば、その法体系からあらゆる種類の無限の法規範が論理的に推論される。ある行為は同時に法的に許され、命

令され、禁止されていることにもなる。このような法体系は、我々の行動を規律するという、本来、法体系に期待される役割を果たすことができない。そのため法学は、解釈によって法体系に矛盾が生じないようにすること、すなわち整合的な法体系を構想することをその最大の任務とする。

5. 悲観主義者（現実世界より良い世界はないと思っている人）が規範 OV を定めた場合、この規範の真理値は。同様に $O\rightarrow V$, PV または $P\rightarrow V$ を定めた場合、それぞれの規範の真理値は何か。その値となる理由も説明しなさい。（4点）

解答 OV 真、 $O\rightarrow V$ 真、 PV 偽、 $P\rightarrow V$ 偽。

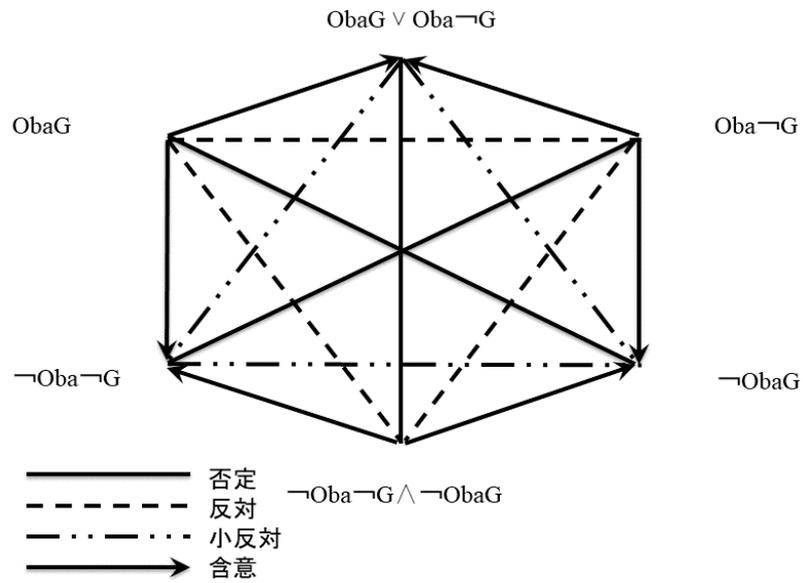
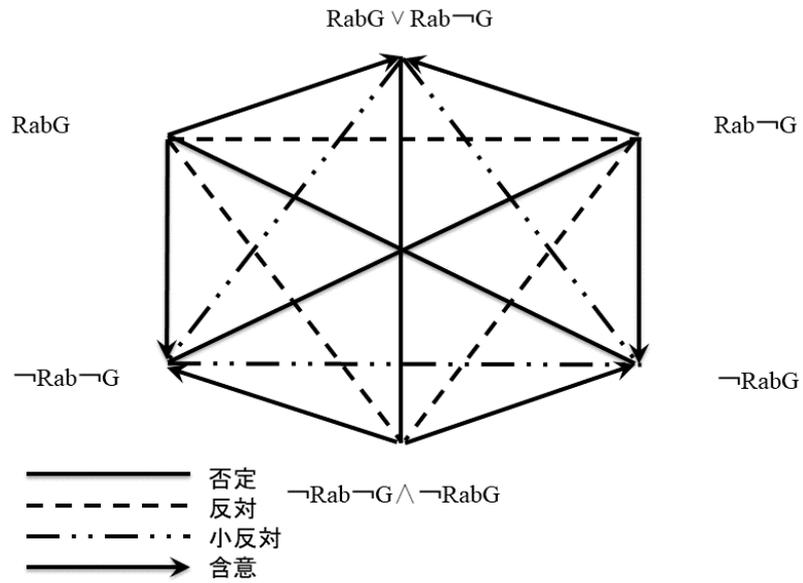
OV は $\neg P\rightarrow V$ と同値、つまり、 $\neg V$ であるような理想世界はないということを意味する。理想世界がなければ、 $\neg V$ であるような理想世界もないので、 $\neg P\rightarrow V$ は真、したがって、 OV は真。同様の理由で $O\rightarrow V$ も真。

理想世界がなければ、 V であるような理想世界もない。したがって PV は偽。同様の理由で $P\rightarrow V$ も偽。

6. つぎの間に答えなさい。（各2点）

(a) 権利主体の六角形と、それに対応する義務主体の六角形を描きなさい。ただし、権利主体を a、義務主体を b、権利の対象を G とし、各地位の関係も明示すること。

解答



(b) $Rab\neg G$ が真の場合、他の 11 の地位の真理値は？

解答 $Rab\neg G$ より、真・真・偽・偽・偽、真。 $Oba\neg G$ より、真・真・偽・偽・偽・真。

参考情報（7月7日現在）

履修登録数	受験者数	平均点
3	3	21.7

履修登録者の所属：法務専攻3名。